



とうぶ
まいにち

3月12日(日曜日)
2023年(令和5年)

発行元
埼玉中部毎日会第3支部
発行所
埼玉県越谷市宮前1-5-19
(毎日新聞越谷東部販売所内)
TEL 048-967-4515
FAX 048-967-4516
編集長 飯嶋英好
発行部数 50,000部
発行エリア
三郷市・草加市・八潮市
吉川市・越谷市・松伏町

毎日新聞をご愛読いただきありがとうございます

3月12日(日)は新聞製作が休みのため

13日(月)の朝刊は

休ませていただきます

毎日小学生新聞 スポニチ も休ませていただきます

なお、スポニチは主要駅の売店などで販売しています

★ニュース速報は、毎日新聞のニュースサイトでご覧いただけます
URL: <https://mainichi.jp/>

3月13日のテレビ・ラジオ番組欄は12日の朝刊に掲載します

毎日新聞社・毎日新聞販売所

次号4月は
16日(日)
発行予定

埼玉県マスターズ記録を樹立

芝野恭子さん&鈴木真喜子さん

三郷マスターズクラブ所属

県立三郷高の元校長、愛弟子にエールを送る。駒崎秀雄さん(73)が指導する三郷マスターズクラブに所属する芝野恭子さん(53)と鈴木真喜子さん(同)が、埼玉県マスターズ記録を更新した。

2人は共に同高陸上競技部出身で、駒崎さんは当時の部顧問。結婚や子育てという30余年間のブランクを克服した快挙に、駒崎さんは「練習を欠かさない熱心さは高校時代と変わらない。末永くスポーツを愛して欲しい」と、



駒崎秀雄さん

高校時代、100メートルを12秒台で走り、400メートルで北関東大会に出場した芝野さんと鈴木さん。「49歳でグラウンドに戻れた。元気のいい仲間と汗をかき、生きがいを感じています」と話した。



マスターズで埼玉県記録を樹立した芝野恭子さん(右)と鈴木真喜子さん(左)

市長賞など決まる

21回越谷市美術展

2月開催の第21回越谷市美術展(実行委など主催)の審査結果が発表された。受賞者は次のとおり。

- 【市長賞】〈日本画〉酒井路子「卓上の静物」〈洋画〉松田京子「かま土」〈彫刻〉武藤綾子「大洋」〈工芸〉三柴節子「初夏の訪れ」〈写真〉岡安宏典「白昼夢」
- 【市議会賞】〈日本画〉横橋成子「白い先導」〈洋画〉小西功「錆びの世界」〈彫刻〉間中孝三「バグ三代」〈工芸〉中村昌子「満天の星」〈書〉山口清松「秋の夕ぐれ」〈写真〉豊田己八「初雪」
- 【教育賞】〈洋画〉小島由美子「手紙」〈彫刻〉林康子「垂樹」〈工芸〉谷茂岡まゆみ「音楽会」〈書〉関根蒼剣「徒然草 現代文」〈写真〉高橋朗「低気圧を向かい撃て」
- 【文化連盟賞】〈洋画〉伊藤雄二「寺院」
- 【東武よみうり新聞社賞】〈洋画〉松村真理子「森の中の森の家族」
- 【テレビ賞】〈洋画〉越野由紀夫「白木蓮」
- 【J・COM 越谷・春日部賞】〈写真〉青木秀茂「寒風に晒す」
- 【奨励賞】〈洋画〉飯嶋久美子「卓上の枯れ花」
- ▽金田嘉子(我・培いし)
- ▽ロマネスコ(カリフラワー)
- ▽佐野盛太郎(追憶プラハ城)
- ▽塩路民恵(熱帯の楽園)
- ▽高橋敏彦(森のパンセー再生)
- ▽田中暢子(静寂)
- ▽土信田富美子(カンナの花咲く頃)
- ▽野澤信雄(窓からネコが)
- ▽野村枝里(地曳網)
- ▽長谷川栄世(老木の想い)
- ▽藤橋清助(元荒川に春が来た)
- ▽山田叔利(足立美術館)
- ▽工芸)岩城竹男(高尾太夫)
- ▽関澤孝(本藍染浴衣)
- ▽湯浅真美枝(キャンベルタウ/野鳥の森)
- 〈写真〉青木秀茂(寒風に晒す)
- ▽大野康博(眼光)
- ▽黒川律子(マイペース)
- ▽白井克博(雪衣)
- ▽廿日岩圭子(山の学校)
- ▽米田実代子(い湯たな)

税のよろず相談所です

Life & Company Assist

税理士法人

L&Cアシスト

草加市住吉1-4-12-101

048(924)9244



ふらり秩父路 春の巡礼さん

2023・03・12

秩父盆地は春の訪れが遅いが節分草が白い可憐な花を咲かせた。庭先の陽だまりで福寿草が鮮やかな黄色の花を輝かせる。夕方にはしほみ翌日の太陽をじっと待つ。梅の香を染しみ花を愛でるのはこの時期。桜の開花はもうすぐ。



秩父札所一番・四万部寺から2番・真福寺へ向かう徒歩巡拝の参加者



児童たちは大喜び

可愛いお化け出現

吉川市立三輪野江小

いる=写真上・左と発案した鈴木弘明教頭。

カイツカイブキの6本に植木職人が工夫を凝らし、ユーモラスな顔に刈りこんだ。昨秋のハロウィーン前で、児童も大喜び。「雲のように、姿にいろんな想像がわきます」と発案者の鈴木弘明教頭。



吉川市立三輪野江小の校庭に可愛らしい「お化け」が出現、学校全体が楽しい雰囲気にも包まれて

「チリン、チリリン」と澄んだ鈴の音を響かせる白装束姿の巡礼さんを野辺で見かけるようになった。春の使者だ。

秩父札所は文暦元年(1234年)の開創で坂東、西国とともに日本百番観音霊場に数えられている。

秩父市栃谷にある札所一番・四万部寺を皮切りに皆野町下日野沢にある三十四番・水潜寺(結願寺)までの約100キロを徒歩と車を使い二泊三日で巡る人が多い。

巡礼七日と呼び、巡礼宿に泊まりながら一週間から十日ほどかけて歩き通したのは今は昔。

近年は車で巡る人も多い。信仰とは別にリュックを背にハイキングを兼ねて「納経帳」片手に数か所ずつ日を改めながら巡る人もいるようだ。

巡礼さんを迎えるため二月下旬

には札所巡りの案内人らでつくる「秩父先達会」の人らが秩父郡市内に点在する札所三十四カ所を結ぶ巡礼道の道標や危険箇所点検を兼ねて歩いた。

市民も加わり総勢約五十人は六回に分けてコースを回った。大きな障害はなく関係者を安心させた。

秩父札所の巡礼は新型コロナウイルスの影響を受け減少が続いてきた。今年からは2020年から義務づけていたマスク着用が見直され「個人の判断」の方向に動き出すなど、クルの緩和が見えてきたことから巡礼観光の期待は大きい。

先達会の川田恵子会長は「観光バスでの予約が入ってきており、問い合わせも増えている」と話す。秩父路の春本番はすぐそこだ。

岡崎 ひろし(元毎日新聞記者・秩父ネイチャークラブ役員)

令和4年度 彩の国埼玉環境大賞表彰



彩の国埼玉環境大賞 草加商議所受賞

環境保全などに取り組む団体や個人の功績をたたえる「彩の国埼玉環境大賞」(県など主催)の表彰式が2月9日さいたま市・知事公館であり、県民部門で大賞に輝いた草加商工会議所の野崎友義会頭に大野知事から表彰状が手渡された=左から大野元裕知事、野崎友義草加商工会議所会頭、山崎修同専務=写真は埼玉県提供。

受賞の対象は、全国初の試みとされる商工会議所が主導した「コミュニティフリッジによる食品廃棄ロスの削減と生活困窮世帯支援の両立」。公共冷蔵庫に登録した業者らが食べ物や飲み物を持ち込み、これらに登録した住民や子ども食堂が無料で利用する仕組み。産業界がリードしたSDGs活動として評判となった。

草加モノづくりブランド 新たに4件を認定

草加モノづくりブランド実行委はモノづくりの活性化を狙って、令和4年度のブランドとして4件を認定した。



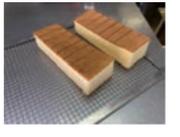
【フィンスイミング・競技用スノーケル】樹脂製で軽くけがの低減を実現 =ホリ・ラボ



【裸眼3Dディスプレイにおける連続柄及び塩ビへの印刷応用技術】独自開発技術で模倣は困難 =アケボノスクリーン



【ペスカ・クラフツ】打ち出し技法によるスプーンアー制作キット =草加ネジ



【特製カステラ】カステラそのものの味・食感を調整、あえてザラメを下にひかない =御菓子司清水屋

総合建設業 新築工事 リフォーム 土木工事全般

池中建設株式会社

越谷市東越谷7-141 ☎048-964-3611
http://www.ikenakakensetsu.co.jp

ISO9001(品質)/ISO 14001(環境) 認証取得
明日の夢を創る

TAKAMOTO 高元建設株式会社

代表取締役 高橋和彦
〒343-0811 埼玉県越谷市御殿町2番11号 TEL048-966-1661(代)
FAX048-962-1661 ホームページ http://www.takamoto-cnst.co.jp/

田舎暮らしNOW

2023・3・12

桜島渡島

如月の初め、桜島に渡りたくて鹿児島を訪ねた。行きは東廻りで、別府から宮崎を経由して鹿児島中央駅まで所要時間6時間33分の長旅。途中の宮崎駅での乗り換え待ち時間が1時間以上あり、少し疲れる旅程だったが、途中の日南海岸や桜島を遠く眺めながらの車窓は、なんとなく心を癒やしてくれた。

夕方に鹿児島中央駅に降り立つと、ついが大分県の県都と見比べてしまい、街の大きさに嫉妬してしまう。市街地は、福岡県の博多よりは小さめだが、市電が走りバス路線も縦横に伸びている。どちらかというと、博多より北九州市の小倉の都会規模に近いような感じで、田舎住まいにとっては、なんとも羨ましい限りだ。

駅前から歩いて宿泊先のホテルまで行く途

中、大久保利通像に挨拶し、その夜は近くの飲食店で地元名物の黒豚しゃぶしゃぶを堪能。翌朝はホテルから近い歴史ロードを散策して、明治の偉人たちに接しながら、西郷隆盛の世家跡を訪ねた。

そして2日目の午前中、いよいよ桜島へ写真下。市営バスに乗って、JR鹿児島駅近くのフェリーターミナルに行き乗船。なんでも、この桜島フェリーは日本でも珍しく、24時間運行しているそう。で、日中は15〜20分おきに出港する。片道2000円で乗船時間は約20分。あっとい間の渡島だ。



桜島港で下船して、島内を一周することができるのだが車で約1時間自転車約4時間、徒歩だと約9時間かかるので、この日は市営バスの一日乗車券を買い求め、島の西側を約1時間かけて周遊した。バスの運転手さんは島の出身で、路線バスとしては珍しく、途中途中の名所などをマイクで案内してくれて、おもてなし十分。案内する言葉の端々に島への愛情を感じ、島民であることに誇りを持っているような人だった。

帰途は西廻りで、九州新幹線に乗車した。往路より約半分の所要時間で熊本、博多、小倉を経由して別府に到着。確かに新幹線は早く便利で、東ルートの早期着工を望む人も多いことがわかる。しかし、大分県は乗り気でも、隣接の宮崎県はイマイチ積極的ではないらしい。つい最近の新聞記事でも、両者には温度差があるように受け止めた。

まあ、今生では乗る機会に恵まれないだろうが。

鈴木 源柱(専業主夫・フリーライター)

オンリーワンのはがきづくり! ケナフの紙漉きに挑戦 吉川市立三輪野江小



ケナフの紙すきを体験する吉川市立三輪野江小児童



シールやラメを入れた乾燥前のはがき

吉川市立三輪野江小(浦井智治校長)で2月2日、4年生37人によるケナフの紙すき体験授業があった。講師は農業、飯島輝男さん。

飯島さんが家庭科教室に持ち込んだケナフ繊維をみんなで水にとかし、これを各班に分かれてはがきサイズの紙すきにトライした。

飾りに挿入したのは、押し花やラメ、ビーズ、シールなど。はがきはアイロンをかけ、

教室で2日間ほど天日干しして仕上げた。野澤颯真君(9)は「タオルに移すとき崩れたりするが、楽しい。登校時に見守ってくれるおじいちゃんおばあちゃんに贈りたい」。藤田柚希さん(10)は「正月にお雑煮を作ってくれた山形のおばあちゃんにはがきを出します」。

同小卒業生である飯島さんによるはがき作りの出前授業は今年で27年目。

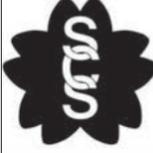
本郷屋斎場

草加市市民福祉葬(市民限定) 実質0円

別館1日葬(ワンデー) 家族葬 29.9万円(税込)

本館1日葬(ワンデー) 家族葬 49.9万円(税込)

きれいな街づくり
エスシーエス株式会社
代表取締役社長 野崎 友義




埼玉県草加市青柳2-19-10
TEL 048-936-1234
FAX 048-936-3344
URL <http://www.scs-kk.co.jp/>





スライドドア車 食品リサイクル車 一般商業物収集運搬車



第53回 越谷市民文化祭

昨年11月の越谷市民文化祭に出演した「越谷市民合唱団よしきり」のメンバー。団員は減る傾向＝写真は指揮者戸張康雄さん提供。

越谷市民合唱団 よしきり 創団70周年 記念演奏会

4月16日(日) 越谷コミセン大ホール 入場無料

戦後7年の昭和27年(1952)に発足した「越谷市民合唱団よしきり」。創立当初は「ヨシキリ合唱団」として命名されたが、その後も合唱を愛する団員たちによって歌い継がれ、幾多の紆余曲折を経ながらも昨年に創団70周年を迎えた。コロナ禍で延期された記念演奏会は、4月16日、越谷コミセン大ホールで開催される。開演は午後2時。無料。

「どなたも知っている曲を披露します。歌の力で皆さんが少しでも元気になっていただければ、幸いです」と指揮者の戸張さん。なお、春日部マンドリンアンサンブルが賛助出演。シルクロード(喜多郎)▽マイウエイ(シナトラ)▽サボテンの花(財津和夫)などを演奏する予定。

「よしきり」の団員は男性8人を含む29人(島田富子团长)。年齢は4代〜80代と幅広く、職業は現役会社員もいるが大半がリタイアした方々。記念演奏会を控え、メンバーは毎週火曜日の午後6時半から北越谷地区センターで2時間ほど特訓に励んでいる。

当日の演奏曲目は、▽風がはこぶもの▽ブルーシャトウ▽糸▽愛燦々▽四季の歌メドレー▽花・夏は来ぬ・小さい秋見つけた・白い道▽サファイアの海▽月をうたう▽月・炭坑節・月の砂漠・朧月夜など。指揮は戸張康雄さん、ピアノ伴奏は沓掛祥子さんが担当する。

録音機能付き
電話機購入支援
松伏町

松伏町は、高齢者宅を対象とした詐欺防止機器の購入補助金100万円を新年度予算に計上した。録音機能付き電話機や外付け録音装置は1万円以内で購入できることから、100戸分として予算額を算定した。対象は65歳以上で、希望者は町環境経済課へ申し込む。

平成28(2016)年4月27日〜令和元年(2019)年7月11日まで1171日間、詐欺被害がゼロだった松伏町。昨年は5件(被害額1157万円)と増加傾向にあるという。



2月13日オープン

希望の郷交流センター

三郷市・旧北公民館跡地



三郷市が旧北公民館跡地(彦成3)に建設していた「希望の郷交流センター」が完成、2月13日からオープンした。これに先立ち、同10日には地元町会関係者や施設命名者の生徒を招き記念式典があった。写真。

式典で、木津雅晟市長は「みさと団地の新たなシンボルとして親しまれ、希望となるように施設の効果的な活用を図りたい」と述べた。

鉄筋コンクリート造り2階建てのベ1902平方メートル。1階は交流スペース・児童館・市内在住の60歳以上が利用できる温浴室▽2階は市役所出張所・多目的室・ヒアリングルームなど。問合せは、電話048・953・9601。

(有) 飯島工務店

代表 飯島輝男
〒三四二〇〇二五 埼玉県吉川市中井三一二九
Tel 〇四八一九八二一四〇九 fax 〇四八一九八二一四二四

あとながき

友人に誘われ「昼カラオケ」に出掛けました。コロナ感染者が減る傾向を示すとはいえ、緊張しつつ店のドアを開ける。L字に並ぶ座席に10数人の先客が。お見受けしたところ、前期または後期高齢のご同輩ばかり。マスク着用については半々くらいの割合で、国の方針に先取りしたかたちだ。昼カラオケといえ

ぼ3年前、北海道・小樽市などを皮切りにコロナ感染によるクラスターが次々と発生。各地で客足が激減、県東南部でも閉店が相次いだ。が、そんな世相にめげず、この3年間昼カラオケを頑なに続けてきた人たちがいるのも事実。スクッと伸ばした背筋、張りのある声。陽に焼け、艶のある「猛者」の横顔を眺め、妙に納得した。

編集長 飯嶋英好

中華麺製造卸と中華料理店の展開 関東一円で愛され続けて九十年!
株式会社 珍来 総本店
創業昭和三年
事務所: 〒340-0801 埼玉県八潮市八條 1512-1
TEL: 048-997-3726
URL: <http://www.chinrai.co.jp>